

中国海域の航行警報及び航路情報 (No.46)**1. 東シナ海における、海底ケーブルの修理作業 – SH0052**

HHJ0631

MSA China 2016 年 7 月 19 日

2016 年 7 月 19 日 16 時(UTC)～2016 年 8 月 18 日 16 時(UTC)まで、東シナ海 (SH0052) における海底ケーブル修理作業を、以下の地点を結んだ海域にて行う。

1) 30-52.8N 122-20.3E 2) 30-53.0N 122-26.7E 3) 30-51.8N 122-26.7E 4)30-51.7N 122-20.3E

上記海域を避けて航行すること。

MSA China Shanghai

Chinese version:

<http://www.msa.gov.cn/html/xinxichaxungongkai/gkml/HXJG/shanghai/20160719/394CE079-7E4D-47C3-9300-A47B13F3D022.html>

English version:

<http://www.msa.gov.cn/html/xinxichaxungongkai/gkml/HXJG/shanghai/20160719/37A41E77-5735-407A-8CA0-30C31C52DC4F.html>

**2. Caofeidian の 22-23 地区における海底ケーブルを使用した 3 次元地震データ取得計画**

JDGKHH(2016) No.18

MSA China 2016 年 7 月 6 日

I. 作業期間：2016 年 7 月 10 日～2016 年 8 月 31 日の昼夜

II. 作業区域：Dongying Harbor 北西、約 30km、以下の 4 地点を順に結んだ海域

A：38°30'59.78"N/118°51'13.08"E； B：38°31'02.27"N/118°55'36.29"E；

C：38°18'22.40"N/118°55'47.51"E； D：38°18'19.93"N/118°51'25.07"E。

III. 作業船：Air gun source boat “Hai Bao Wu Hao” 及び母船 “Dong Yuan 3”。

IV. 作業内容：

1. 作業船は上記区域内で探査作業を行う。それぞれの区域は 15km×2km の長方形で、各ブロックごとの周囲には 2km 毎に警戒船が配備され、任務にあたる。
2. 各作業は、作業区域の設定された調査線に沿って、10 本のデータ伝送用海底ケーブルを平行に設置する。各ケーブルは長さ 15km で、0.2km 間隔に設置、すべてのケーブルを海底に敷設する。
3. 海底ケーブル敷設完了後、海底ケーブルの片側を機器に接続する。

4. ケーブル敷設ブロックの海域内で、Air gun source operation を実施するために、Air gun source boat は選定された地点の間を往復する。

5. 作業船は、一つの調査線の探査を完了すると、ケーブルを巻き上げ次の調査線に向かい、上記の手順を繰り返す。この作業は同一方向で行われる。

#### V. 注意事項：

1. 作業船は「Convention on the International Regulations for Preventing Collisions at Sea 1972」の法令に従って信号を掲揚する。昼間は縦に“球形-ひし形-玉型”の掲揚物を掲揚し、夜間は縦に“紅色-白色-紅色”の全周灯を掲揚している。作業船は見張りを強化し、VHF16 および VHF08 チャンネルを聴取している。

2. 作業船は前もって回避のために、付近を航行する船舶と連絡し、対象となる船舶に対して必要に応じて作業船の位置および航海速度をタイムリーかつ正確に報告する。

3. 航行船は見張りを強化、安全船速を保ち、上記の作業海域の付近を航行するときは安全確保のために前もって作業船と連絡を取る。

4. 風力 7 以上ないし、視界が 1 海里を下回る、もしくは波高が 2m を超える場合、作業は中断される。

<http://www.msa.gov.cn/html/xinxichaxungongkai/gkml/HXTG/tianjin/20160706/211D504A-AFDC-4624-A4EC-B6D8C90FEB53.html>

### 3. Zhoushan 海域における航路標識の位置調整

ZHH(2016) No.92

MSA China 2016 年 7 月 18 日

Zhoushan 海域に 2 基の灯標を設置。1 基を取り除き、残る 1 基は位置を調整した。詳細データは以下の通り。

1. Guanshan の灯標は取り除かれた。(No.: 2356、位置：30°12'54.0"N/122°11'13.0"E)。

2. Guanshan L1 灯標が新規に設置された。位置：30°12'53.3"N/122°11'13.3"E、黄色灯火がモールス信号 C を 12 秒間点灯、灯火の高さ：5m、可視範囲：7 海里、黄色の正方形のスチールフレームと頂部は X 形で黄色、灯標の本体部分は黒く塗られ、(灯標の)水中構造部はすぐに目につく形で高さ 3m、特殊マークが標示されている。

3. Guanshan L2 灯標が新規に設置された。位置：30°12'54.0"N/122°11'11.7"E、黄色灯火がモールス信号 C(長短長短)を 12 秒間点灯、灯火の高さ：5m、可視範囲：7 海里、黄色の正方形のスチールフレームと頂部は X 形で黄色、灯標の本体部分は黒く塗られ、(灯標の)水中構造物部はすぐ目につく形で高さ 3m、特殊マークが標示されている。

4. Aoshan Oil Terminal における警戒灯標の位置(No.: 2464.3、位置：29°57'13.9"N/122°07'46.2"E) を 29°57'22.6"N/122°07'37.0"E へ移設した。その他の灯標は調整なし。

<http://www.msa.gov.cn/html/xinxichaxungongkai/gkml/HXTG/ZJHSJ/20160708/386D60DD-1EEB-4787-8296-9397F148E4B1.html>

#### 4. CFD12-6-5D 鉞区における油田探査

JDJHH(2016) No.40

MSA China 2016 年 7 月 19 日

2016 年 7 月 20 日～2016 年 8 月 16 日までの間、油田掘削用プラットフォーム“Bo Hai No.9”、M/V “Hai Yang Shi You 641” は CFD12-6-5D (38° 50' 2.979" N, 119° 00' 46.812" E) を中心とした半径 500m の区域で、掘削作業を行う。作業中、夜間は船体に多数の作業灯のほか、デリック上には紅色のストロボライトと、白色灯火がモールス信号 U(短 2 長 1)を 15 秒間同時に点灯し、またそれぞれのプラットフォームの脚柱外側にはモールス信号 U を 30 秒間吹鳴する濃霧号笛(霧笛)が設置されている。作業船は常時関係チャンネルを聴取している。

<http://www.msa.gov.cn/html/xinxichaxungongkai/gkml/HXTG/tianjin/20160719/02EC7320-9D11-4F48-9EE4-8F6434C66D99.html>

#### 免責事項

以上の航行警報は MSA China または MSA 地方局の公式ウェブサイトに掲載された情報の一部となります。これらの情報や英語訳の真実性について Sloma は責任を負いません。以上の航行警報に従った結果損害が発生しても、Sloma は責任を負いません。

Junmao Jiang

Sloma & Co.

2016 年 7 月 25 日